

環境防災課

清 掃 係
防 災 係

清 掃 係

1. 昆虫駆除実績

- (1) 6月1日～9月30日 各町会へ二兼消毒機の貸出し
 7月21日～8月31日 夏期臨時作業員による側溝、公共施設等の消毒作業の実施

対 象	発生源	対 策	散布場所	薬剤使用量	使 用 薬 剤 名
か は え そ の 他 衛 生 害 虫	側 溝 空 地 公共施設	二兼消毒機 による消毒	市内全域	2,412ℓ	油 剤 主成分 ナンコール 0.5% D.D.V.P 0.3%
		動力噴霧消 毒機による 消 毒		720ℓ	乳 剤 主成分 V.P 2% バイテックス 5%

- (2) か、はえ等衛生害虫駆除用粉末殺虫剤（有効成分フェニトロチオン 5.0%、
 フタルスリン 0.5%）の配布

月 日	曜日	時 間	配 布 場 所	袋 数
6月4日	月	午 前	松 林 会 館 前	114 袋
		午 後	福生公園（市民会館下）	151
6月5日	火	午 前	第 六 小 学 校 正 門 前	178
		午 後	親 和 会 館 前	96
6月6日	水	午 前	第 七 小 学 校 正 門 前	187
		午 後	福 東 会 館 前	206
6月7日	木	午 前	第 四 小 学 校 正 門 前	240
		午 後	中 福 生 会 館 前	80
6月8日	金	午 前	第 二 小 学 校 正 門 前	275
		午 後	熊 牛 会 館 前	107
合 計			10か所	1,634

市役所窓口配布 4月1日～3月31日 471袋

2. じん芥

(1) 委託契約業者

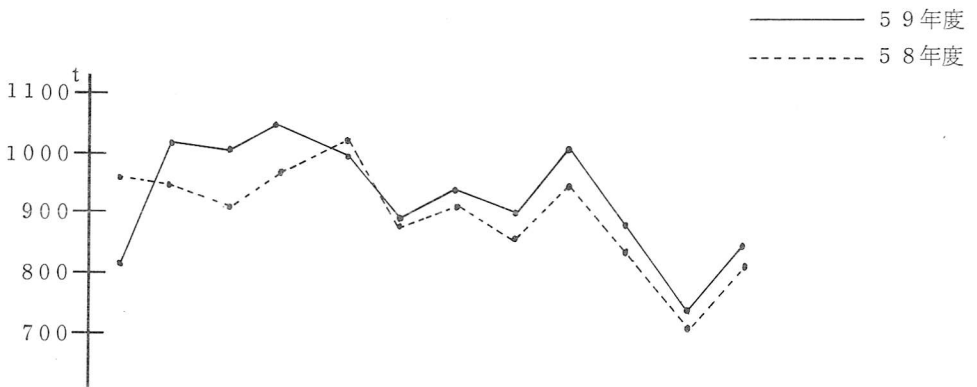
会社名	所在地	代表者	業種
川鍋商事(株)	昭島市宮沢町515	川鍋 実	可燃物収集運搬
福生産業(有)	福生市福生210-2	瀬古 昭次	可燃物収集運搬
中央産業(有)	秋川市草花153	田辺 功	不燃物収集運搬
佐々木企業(有)	福生市福生2466	佐々木龍雄	不燃物中間処理

(2) じん芥収集実績内訳

区分	収集量	構成比
A 可燃ごみ	11,186.63 t	76 %
B 不燃ごみ	3,054.88	21
C 粗大ごみ	398.18	3
合計	14,639.69	100

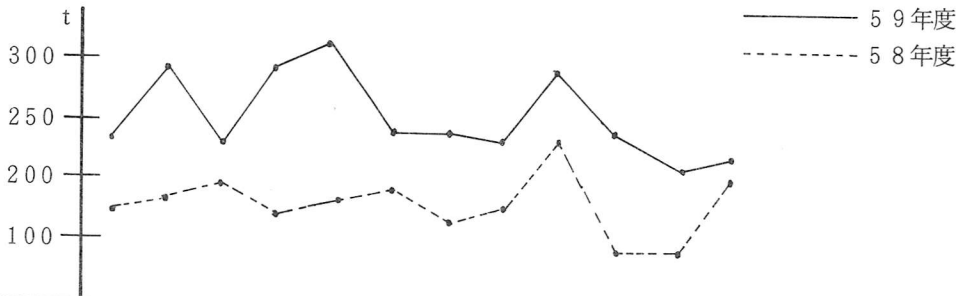
(3) じん芥等月別収集実績

ア. 可燃ごみ



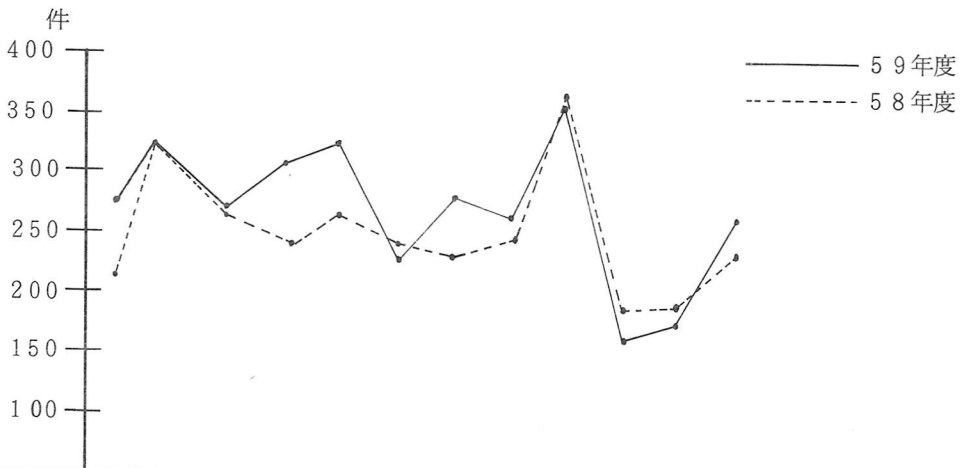
区分	月												合計	月平均
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	60年 1	2	3		
収集量	39t 815.	20 1,019.	06 1,008.	39 1,059.	42 1,009.	23 881.	06 963.	71 901.	25 1,005.	93 889.	66 763.	33 870.	11,186.63	932.22
収集日数	24	26	26	26	27	23	26	24	26	22	23	25	298	25

イ. 不燃ごみ



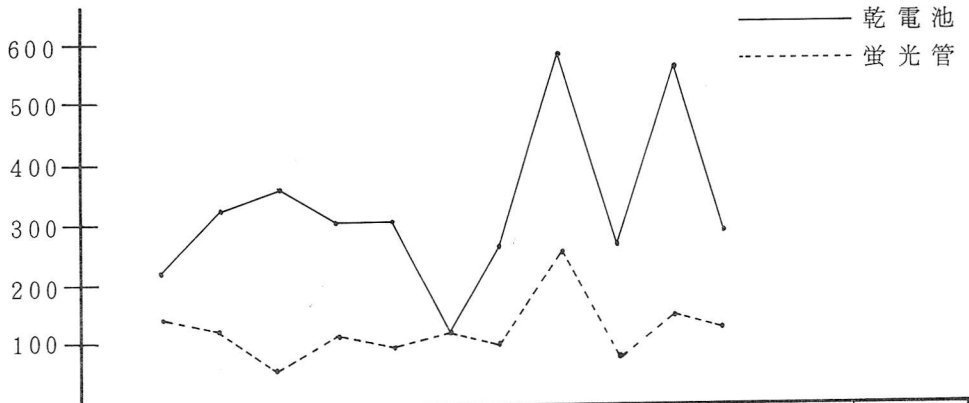
区分	月												合計	月平均
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	60年1	2	3		
収集量	61t 246.	96 291.	29 230.	56 291.	68 311.	20 248.	58 242.	69 231.	23 292.	94 238.	18 207.	96 221.	3,054.88	254.57
収集日数	12日	14	12	13	14	12	12	13	14	11	12	11	150	13

ウ. 粗大ごみ



区分	月												合計	月平均	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	60年1	2	3			
処理件数	274件	339	261	312	325	232	275	262	357	160	172	265	3,234	270	
内訳	有料	238件	301	229	272	285	200	235	221	327	138	141	243	2,830	236
	無料	36件	38	32	40	40	32	40	41	30	22	31	22	404	34

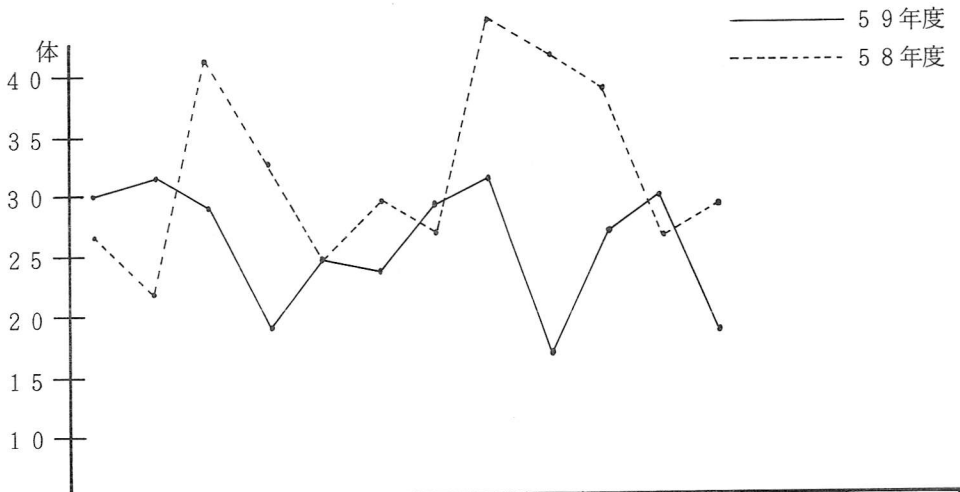
エ. 有害ごみ



区分		月	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	60年	1	2	3	合計	月平均
収集量		保管分	1,704 kg	371	440	432	406	390	227	350	833	340	700	407	6,600	550	
内訳	乾電池		1,200 kg	220	320	366	300	300	114	260	580	260	560	280	4,760	396.67	
	蛍光管		504 kg	151	120	66	106	90	113	90	253	80	140	127	1,840	153.33	

※4月分には、前年度までの保管分を含む。

オ. へい死獣



区分		月	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	60年	1	2	3	合計	月平均
処理体数			30	32	28	19	24	23	28	32	17	27	30	18	308	26	
内訳	有料		8	13	12	3	7	11	6	7	7	12	12	5	103	9	
	無料		22	19	16	16	17	12	22	25	10	15	18	13	205	17	

(4) じん芥処理内容

区 分	処 理 量	構 成 比
A. 焼却（西多摩衛生組合）	1 1,7 8 6.5 2 ^t	7 7 %
B. 埋立（不燃物終末処分地）	1,6 5 4.4 2	1 1
C. 再 生 利 用	1,3 1 6.4 9	9
D. そ の 他 （粗大ごみ用焼却炉焼却）	4 8 2.1 5	3
合 計	1 5,2 3 9.5 8	1 0 0

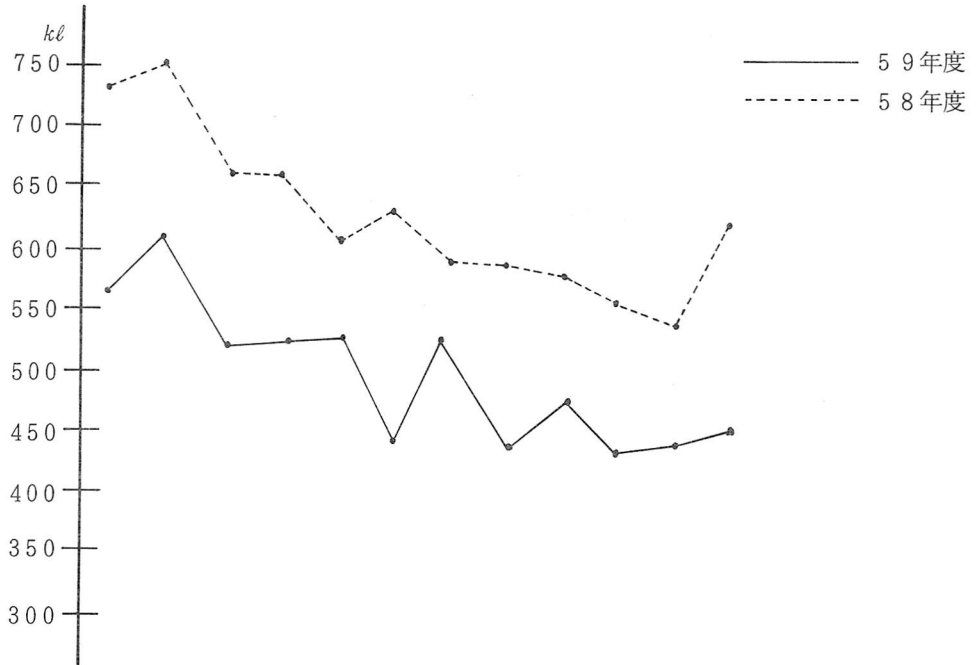
3. し 尿

(1) 委託契約業者

会 社 名	所 在 地	代 表 者	業 種
福 生 産 業 (有)	福生市福生 2 1 0 - 2	瀬 古 昭 次	し尿収集運搬
島 田 産 業 (有)	秋川市草花 2 8 3 1	島 田 金 重 郎	し尿収集運搬

(2) し尿収集実績

ア. 汲取し尿月別収集量

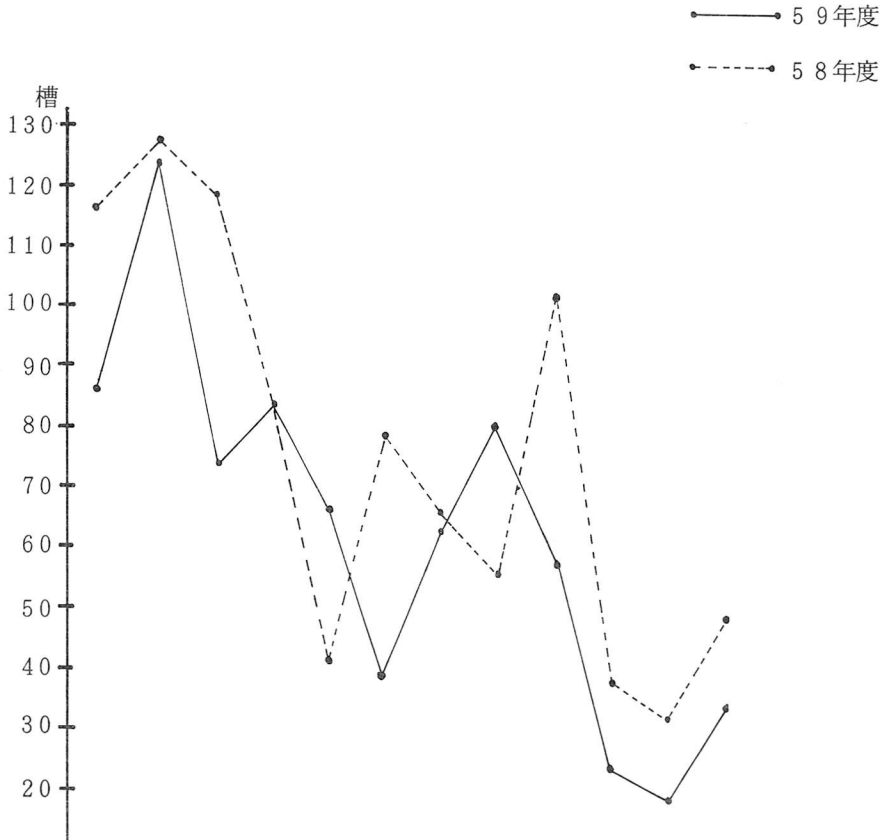


区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	60年	1	2	3	合計	月平均
収集量	kl	566.1	605.7	513.0	517.5	519.3	430.2	515.7	428.4	461.7	428.4	432.0	447.3	5,865.3	488.7	
収集日数	日	24	25	26	26	27	23	26	24	26	22	23	25	297	25	

イ. 汲取し尿及び浄化槽汚泥収集量

区 分	収 集 量	構 成 比
A. 汲 取 し 尿	5,865.3 kl	52%
B. 浄 化 槽 汚 泥	5,519.05	48
合 計	11,384.35	100

(㉞) 下水道供用開始に伴う最終汲取実績



区分		月												合計	月平均
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	60年 1	2	3		
便槽数		87槽	125	74	83	66	39	62	80	59	23	18	33	749	62
内訳	汲取便槽数	57槽	79	42	60	50	32	51	54	46	15	12	24	522	44
	水洗便槽数	30槽	46	32	23	16	7	11	26	13	8	6	9	227	19

(市届出分)

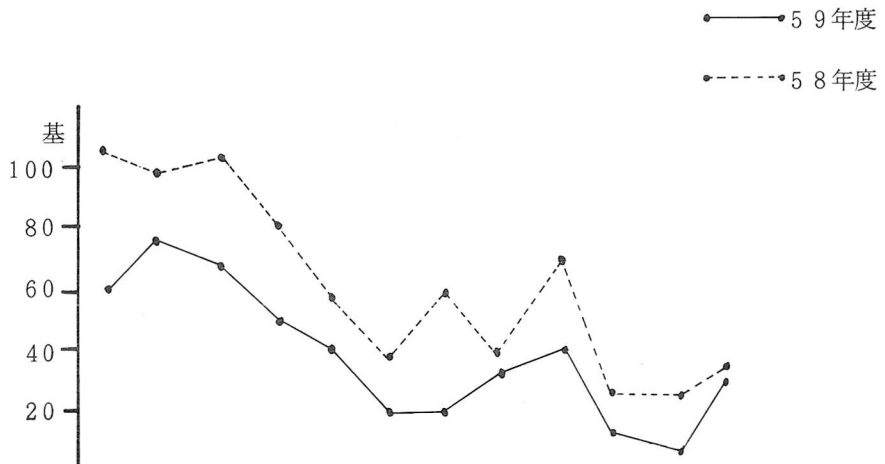
(3) し尿浄化槽清掃料金等軽減措置実績

一般家庭のし尿汲取手数料無料化との不均衡是正措置としてし尿浄化槽清掃料金及び汲取ため水洗便所汲取料金の軽減措置に関する要綱に基づき、次のとおり軽減措置を実施した。

ア. 軽減額

区 分	件 数	年間軽減額
汲取ため水洗便所	157 件	544,500 円
届出浄化槽	238	1,152,900
合 計	395	1,697,400

イ. 月別軽減件数



月 区分	60年												合計	月平均
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
実施基数	54 ^基	65	59	45	35	16	16	27	36	11	9	22	395	33
内 浄化槽	27 ^基	32	36	35	22	11	12	20	20	8	5	10	238	20
訳 汲取ため 水洗便所	27 ^基	33	23	10	13	5	4	7	16	3	4	12	157	13

4. 西多摩衛生組合における処分量

(1) じん芥

区 分	処 分 量	構 成 比
A. 福 生 市	1 1,7 8 6.5 2 ^t	2 4 %
B. 青 梅 市	2 2,9 7 1.2 9	4 8
C. 羽 村 町	9,3 6 7.8 4	1 9
D. 瑞 穂 町	4,1 7 3.4 5	9
合 計	4 8,2 9 9.1	1 0 0

(2) し 尿

区 分	処 分 量	構 成 比
A. 福 生 市	5,8 6 5.3 ^{kl}	1 2 %
B. 青 梅 市	2 7,6 3 4.5	5 9
C. 羽 村 町	6,5 5 3.8	1 4
D. 瑞 穂 町	7,1 8 5.6	1 5
合 計	4 7,2 3 9.2	1 0 0

5. 福生市不燃物終末処分地における処分量

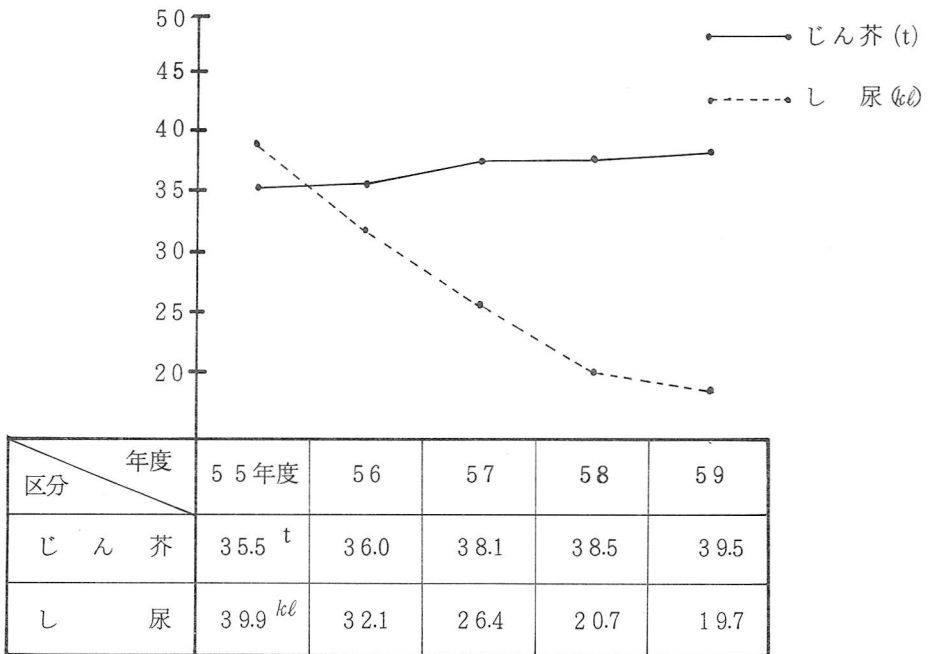
(1) 持込量

区 分	搬 入 量	構 成 比
A. 粗 大 ご み	3 9 8.1 8 ^t	1 1 %
B. 不 燃 ご み	3,0 5 4.8 8	8 3
C. そ の 他	2 5 7.8 8	6
合 計	3,7 1 0.9 4	1 0 0

(2) 処分量

区 分	処 分 量	構 成 比
A. 埋 立	1,912.3 t	52%
B. 再 生 利 用	1,316.49	35
C. そ の 他	482.15	13
合 計	3,710.94	100

6. 福生市における年度別 1 日平均排出量



7. ごみ減量運動

(1) ごみ減量推進要綱

ア. 目的

市民の協力をもとにごみとして排出される以前に資源として再利用できる有価物を回収し、資源化とごみの減量化を図り、更にごみに対する市民意識を高めることを目的とする。

イ. 事業

この運動の目的を達成するために、次のことを行う。

- (ア) 資源再利用の推進に関すること。
- (イ) 資源再利用、ごみ減量の普及、啓発に関すること。
- (ウ) その他資源再利用、ごみ減量に関すること。

ウ. 活動状況

項 目	実 施 日	内 容
資 源 回 収	昭和59年4月 ～昭和60年3月	実施回数 161回 古紙回収量 322t
清掃だより等の P R 紙 の 発 行	昭和59年 7月 10月 昭和60年 2月	清掃だより(3回発行) 社会科副読本参考資料
啓もう用横断幕 の 掲 示	昭和59年 5月 ～ 7月 昭和59年 9月	市役所前横断歩道橋に “節約がゴミ減量の第一歩” “考えようみんなでなくそう ムダなゴミ” の2本の横断幕を掲示した。

防 災 係

1. 防 災 対 策

(1) 防 災 訓 練

日 時 昭和59年8月26日(日)午前10時
場 所 福生市全域(災对本部一仮称福生第八小学校用地)
ア. 福生第五小学校校庭
イ. 福生第三中学校校庭
ウ. 志茂児童遊園
エ. 仮称福生第八小学校用地
オ. 福生第四小学校校庭

参加機関

福生市災害対策本部、福生警察署、福生消防署、福生市消防団、
福生交通安全協会、福生市町会長協議会、福生市医師会、福生電報
電話局、武陽ガス(株)、西多摩運送(株)、福生アマチュア無線
クラブ、市内全世帯

参加人員

一 般	1,062人
関係者	392人
計	1,454人

訓練内容

8月26日午前10時00分、東京地方に震度6の地震が発生し、
福生市においても建物の倒壊をはじめ、道路、橋、ガス、電話等の
各施設は相当の被害を受け、火災等も発生したことを想定し、本部
運営訓練、避難誘導訓練、出火防止訓練と合わせ、各公共機関の協
力のもとに、広報訓練、通信運用訓練、交通規制訓練、初期消化訓
練、応急救護訓練、ガス・電話等の応急復旧訓練、緊急物資輸送訓
練、給水給食訓練等の各訓練を実施した。

訓練の成果

各公共機関の協力のもとに、それぞれの機関の震災時に対する初動
態勢と現場訓練の実施により、有事における各機関との連携及び現
場での実践的活動訓練が図れた。また、全市民に出火防止訓練「わ
が家の震災対策」を呼びかけ、現場での初期消火訓練の参加及び救

護活動を実施し、市民の防災意識を高めた。

(2) 自主防災組織の確立

自分たちの地域は自分たちの手で守ろうという目的で市内全域に自主防災組織（35組織）が結成され、60年2月には、研修会を開催すると同時に「自主防災組織の手引」を作成配布し防災意識の高揚を図った。

(3) 防災会議

日 時 昭和60年3月29日（金）午後2時

場 所 福生市商工会館会議室

参加者 福生市防災会議委員

内 容 ア. 福生市地域防災計画の修正について

① 「東京市部における地震被害の被害想定に関する報告書」に対処できる体制の樹立を目標に修正作業を進めていく。

② 計画は具体的かつ実施面を十分考慮に入れたものとする。

③ 地域社会の変化に対応して、予防・応急・復旧等各計画の事後的評価と見直しをする。

④ 昭和60年度の修正作業工程について確認をした。

(4) 災害対策

ア. 防災行政無線用ファクシミリ設置

災害時において的確な情報をキャッチし、市民の生命身体及び財産を保護することを目的に防災行政無線用模写電送装置一式を設置した。

イ. 災害対策用備品及び消耗品の備蓄

災害時に対応できるよう粉ミルク・哺乳ビン・強力ライト・土のう・土のう止め杭・ゴザ・防水シート・毛布等を購入した。

ウ. 起震車体験訓練

人工地震による大地震相当の揺れの中で、震災時の出火防止初期消火等の行動を体験することにより、市民の防災対応能力の向上と防災意識の高揚を図ることを目的とし、市内の町会・事業所学校等で、防災訓練の一環として福生消防署の協力により、初期消火や応急救護の訓練を併せて行った。

○ 運用回数 13回（平日4回、日曜日・祝日9回）

○ 運用先 町会6、学校3、消防署2、その他2

○ 訓練参加 4,442人

エ. 災害対策用井戸の水質検査

大規模地震等の災害時に対応できるよう福生保健所の協力により、井戸の水質

検査を実施した。

○実施日 昭和60年3月26日

検査総件数		19件
内訳	そのままでも飲用可能なもの	8件
	薬剤投入又は煮沸により飲用可能なもの	11件

2. 消 防

(1) 常備消防（福生消防署）

福生、羽村、瑞穂の一市二町が管轄区域で、本署と出張所2か所を有し、136名の署員と、消防ポンプ車4台、化学車1台、ハシゴ車1台、救急車1台、指揮隊車1台、広報車1台からなる陣容で昼夜の消防活動を実施している。

(2) 非常備消防（消防団）

市内に5個分団、団員186名と消防ポンプ車5台、指揮車1台からなる福生市消防団の組織があり、消防活動を実施している。

ア. 消防団組織（団員186人）

団 長 — 副団長 — (1人) (4人) 本部付団員 (6人)	第一分団長 — 副分団長 — 部長 — 班 長 — 団 員 (1人) (2人) (3人) (9人) (20人)
	第二分団長 — 副分団長 — 部長 — 班 長 — 団 員 (1人) (2人) (3人) (9人) (20人)
	第三分団長 — 副分団長 — 部長 — 班 長 — 団 員 (1人) (2人) (3人) (9人) (20人)
	第四分団長 — 副分団長 — 部長 — 班 長 — 団 員 (1人) (2人) (3人) (9人) (20人)
	第五分団長 — 副分団長 — 部長 — 班 長 — 団 員 (1人) (2人) (3人) (9人) (20人)

イ. 配車車両

分団名	ナンバー	配置車両名	車両購入年月
団本部	多摩88さ7452	小型自動車(バンタイプニッサン)	昭和59年2月
第一分団	多摩88さ3182	普通消防ポンプ自動車(ヒノ)	昭和52年2月
第二分団	多摩88さ2640	”(イヌズ)	昭和50年12月
第三分団	多摩88さ3640	”(ヒノ)	昭和52年11月
第四分団	多摩88さ9595	”(ヒノ)	昭和59年11月
第五分団	多摩88さ4045	”(ヒノ)	昭和53年7月

ウ. 年齢別消防団員数

年齢	18歳 ~20歳	21歳 ~25歳	26歳 ~30歳	31歳 ~35歳	36歳 ~40歳	41歳 ~45歳	46歳 ~50歳
団員数	人	人	人	人	人	人	人
	186	3	48	65	46	21	2

エ. 在職年数別団員数

在職年数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
団員数	人	人	人	人	人	人	人
	186	74	74	27	10	0	1

オ. 消防団火災出動状況

火災発生件数	出動件数	延出動団員数	平均出動団員数	1人平均出動回数
件	件	人	人	回
38	25	2,469	98.8	13.3

カ. 警戒等特別出動

警 戒 名	延 出 動 団 員 数	出 動 回 数
祭 礼 警 戒	2 7 4 人	3 回
七 夕 警 戒	4 8 3	4
歳 末 特 別 警 戒	4 5 3	3
合 計	1, 2 1 0	1 0

キ. 各種訓練

訓 練 名	延 出 動 団 員 数	出 動 回 数
火 災 防 御 訓 練	4 8 9 人	5 回
ポ ン プ 操 法 訓 練	5, 1 7 0	4 9
機 関 教 育 訓 練	9 1 9	4 6
規 律 ・ 礼 式 訓 練	3 6 8	5
教 育 訓 練	6 9 4	1 4
合 計	7, 6 4 0	1 1 9

(3) 消防水利施設

ア. 水 利

消 火 栓		計	防 火 水 槽			計	プ ー ル
150m/m 未 満	150m/m 以 上		20m³ 未 満	20m³以上 40m³未満	40m³以上		
303	117	420	54	13	97	164	15

イ. 消火栓新設場所

新 設 場 所	種 類	水道本管口径
福生市北田園1丁目6番地先	地下式 単 口	100 mm
福生市南田園2丁目8番地2-10先	〃 〃	100
福生市大字福生2,209番地先	〃 〃	100
福生市大字福生2,124番地先	〃 〃	75
福生市大字福生2,466番地先	〃 〃	75
福生市大字福生1,238番地先	〃 〃	75
福生市大字福生784番地先	〃 〃	75
福生市牛浜87番地先	〃 〃	75
福生市牛浜100番地先	〃 〃	75
福生市志茂196番地先	〃 〃	75
福生市大字福生1,038番地先	〃 〃	75
福生市大字福生1,033番地先	〃 〃	75
福生市大字熊川1,695番地先	〃 〃	75

ウ. 防火水槽新設場所

新 設 場 所	規 格	所 属 分 団
福生市大字熊川1,076番地	40m ³ 級有蓋空地用	第2分団
福生市大字福生2,455番地	〃	第3分団
福生市大字熊川1,646番地	〃	第1分団
福生市大字熊川717番地	〃	第2分団

(4) 火災の状況

ア. 月別火災発生件数

区分 月別	建 物			車 両	その他	計	焼 失 面 積	消 防 団 出 動 回 数
	全 焼 件	半 焼 (部分焼 含む) 件	ぼ や 1 件					
4	件	件	1 件	1 件	2 件	4 件	m ²	2 回
5				1	3	4		1
6				2	2	4		
7			2			2		2
8					1	1		2
9					2	2		1
10				1		1		1
11			2			2		1
12	2	2	1		1	6	171	5
60年1			1		2	3		3
2		2			1	3	162	2
3			3		3	6		5
合 計	2	4	10	5	17	38	333	25

イ. 原因別火災発生件数

原 因	放 火 (含疑い)	火 遊 び	ガ ス テ ー ブ ル	た ば こ	風 呂 か ま ど	その他	計
件 数	8 件	9 件	6 件	5 件	0 件	10 件	38 件

3. 防犯活動

市では、福生警察署及び福生防犯協会を中心として、次のとおり防犯活動を実施した。

ア. 防犯功労者表彰

- 春 昭和59年5月9日
- 秋 昭和59年11月4日

イ. 各種犯罪防止特別対策活動

- 防犯広報資料等の作成配布

ウ. 青少年健全育成活動

- 三多摩地区少年剣道練成大会
昭和59年5月5日 調布市東京重機工業K. K 体育館
- ひと声運動推進員委嘱式
福生市 53名 昭和59年7月10日 福生警察署
- 第36回福生警察署管内少年野球大会
昭和59年8月22日 秋川市民球場（優勝 羽村二中 準優勝 福生一中）
- 東京都少年柔剣道錬成大会
昭和59年7月30日 日本武道館

エ. 夏の防犯運動

昭和59年7月25日から7月31日まで
防犯PR広報紙掲載 立看板の掲出

オ. 全国防犯運動

昭和59年10月11日から10月20日まで
防犯PR広報紙掲載 立看板の掲出
防犯パレード
昭和59年10月13日 福生市内銀座通り

カ. 春の防犯運動

昭和60年3月27日から3月31日まで
防犯PR広報紙掲載 立看板の掲出

キ. 福生警察署管内防犯協会会議

5回

ク. 昭和59年度福生警察署管内防犯協会定期総会

昭和59年6月2日 羽村町スポーツセンター

4. 交通安全対策

市では、交通安全都市宣言の趣旨にのっとり、メーンスローガンを“やさしさと思いやりのある運転を”をもとに福生警察署及び福生交通安全協会等の協力により、次のとおり交通安全対策を実施した。

(1) 交通安全運動

ア. 春の交通安全運動

昭和59年4月6日から4月15日まで

- 市内7小学校入学児童にランドセルカバーを配布
- '84 春の交通安全の集い（式典、ショー等）
昭和59年4月4日 福生市民会館大ホール
- 捨看板の撤去
- 横断幕、黄色小旗等の掲出
- 広報車による交通安全呼びかけ巡回及び街頭指導等
- 運転者講習会

昭和59年4月2日・4日 市民会館小ホール

イ. 秋の交通安全運動

昭和59年9月21日から9月30日まで

- '84 秋の交通安全の集い
昭和59年9月15日 秋川市
- 運転者講習会
昭和59年9月19日・20日 市民会館小ホール
- 横断幕、黄色小旗の掲出
- 広報車による交通安全呼びかけ巡回及び街頭指導等

ウ. 交通安全対策会議

5回

エ. 交通安全都市宣言塔の設置

市内主要幹線道路沿いに宣言塔を4基設置し、交通安全意識の高揚を図った。

5. 自転車対策

(1) 自転車駐車場整備状況

ア. 福生駅西口自転車駐車場

福生駅北西方向 400m

国鉄用地 427 m²

収容台数 400台

有 償

イ. 拝島駅北口自転車駐車場

拝島駅北方向 100m

西武鉄道用地 430 m²

収容台数 400台

無 償

(2) 駅周辺の自転車整理及び指導状況

ア. 福生駅、牛浜駅周辺の自転車整理状況

(社団法人 シルバー人材センター福生市高齢者事業団へ委託)

整理員 4名

年間整理日数 298日

昭和59年4月1日～昭和60年3月31日

(日曜日、祝日、年末、年始を除く。)

午前6時30分～午前9時30分

イ. 自転車の撤去返還状況

回	駅名	撤去台数	返還台数	撤去日
1	拝島駅	25台	19台	59. 6. 6
	福生駅	80	64	〃
	牛浜駅	40	31	〃
	小計	145	114	〃
2	拝島駅	130	120	59. 9. 13
	福生駅	143	114	〃
	牛浜駅	35	28	〃
	小計	308	262	〃
3	拝島駅	22	8	59. 12. 25
	福生駅	75	60	〃
	牛浜駅	26	20	〃
	小計	123	88	〃
合計		576	464	

6. 行政事務連絡員

市からの委嘱により、次のような各種行事への協力をお願いした。

- (1) 委嘱者 35名（各地区町会長に委嘱）
- (2) 委嘱期間 昭和58年4月1日から昭和60年3月31日まで

主な業務内容

- 行政事務連絡員会議への出席
- 交通安全運動の協力
- 防犯運動の協力
- 市行事への参加及び協力
- ゴミ減量推進運動の協力
- 年末年始用紙袋配布協力
- 各種広報回覧の協力
- 各種募金の協力